

七条中学校だより4月4号

京都市立七条中学校

令和8年4月24日

発行:校長 林 秀雄

～安全で、心も体も元気に過ごすために～

新緑がきれいな季節になりました。これから二者懇談があり、またゴールデンウィークという少し長いお休みもあります。そこで今日は、放課後や休み中の生活について、大切にしてほしいことをお伝えします。

①まずは「安全」を一番に考えよう

楽しい時間が増える時期ですが、ちょっとした気のゆるみから、思わぬけがやトラブルにつながることもあります。・交通ルールを守りましょう。・危ない行動はしない、近づかない・夜遅くまでの外出や、危険な場所での遊びはやめましょう。・「おかしいな」「こわいな」と思ったら相談を！家の人や先生など、身近な大人に必ず話してください。→自分の命と体は、自分だけでなく、周りの人にとっても大切なものです。

②スマートフォンやSNSは、やさしい気持ちで

お休みの日は、スマートフォンやゲームを使う時間が増える人もいると思います。・文字だけのやりとりは、誤解が生まれやすい・相手がいやな気持ちになる言葉は書かない・写真や個人情報、簡単に送らない。→画面の向こうにも、あなたと同じように心をもった人がいることを忘れず、思いやりのある使い方をしましょう。

③お休みの時間を「自分のため」に使おう

ゴールデンウィークは、自分を少し成長させるチャンスでもあります。・勉強の復習や、チャレンジしたいことに取り組む・体を動かす・読書をする・家族とゆっくり話す時間をつくる→全部を完璧にする必要はありません。「これをやってよかった」と思える時間を、少しでもつくってみてください。

④二者懇談は、みなさんを応援する時間です

二者懇談は、担任の先生と保護者の方が、みなさんの学校での様子や成長について話し合う時間です。先生たちは、「よく頑張っているところ」「これから一緒に伸ばしていきたいところ」をしっかりと伝え、よりよい学校生活につなげたいと考えています。みなさんの努力やよさが、家庭と学校で共有される大切な機会です。

七条中学校の生徒一人ひとりが、安全に、そして心も体も元気に過ごしてくれることを、先生たちはいつも願っています。休み明け、また元気な顔で会えることを楽しみにしています。

【保護者の皆様へ】

お忙しい時期にもかかわらず、二者懇談へのご協力ありがとうございます。学校では、お子様一人ひとりのよさや可能性を大切にしながら指導を進めてまいります。ご家庭と学校が同じ方向を向いて支えていけるよう、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

各運動部の皆さんへ

いよいよ春季総合体育大会が始まります。これまでの練習の日々は、決して楽なものばかりではなかったと思います。暑さや寒さ、思うようにいかない悔しさを乗り越えながら、仲間と声を掛け合い、一步一步前に進んできました。その積み重ねこそが、皆さんの大きな力です。

春季大会は、今の自分たちの力を思いきり発揮する舞台であると同時に、次につながる大切な大会です。結果は一つですが、そこに至るまでの全力のプレー、最後まであきらめずに挑戦する姿勢、仲間を信じて支え合う行動は、必ず皆さん自身の成長になります。うまくいった場面はこれからの自信に繋がります。思い通りにいかなかった場面は、夏季大会に向けた大切な学びです。勝っても、負けても、この春季大会で得た気付きや課題が、次の目標への大きな財産となります。

七条中学校は、結果以上に、挑戦する姿を大切にします。仲間と力を合わせ、声を出し、最後の一瞬まで全力で競技に向かう皆さんの姿は、多くの人に勇気を与えます。練習してきた自分や仲間を信じ、これまでの努力を胸に、堂々とコートやフィールド、会場に立ってください。七条中学校一同、皆さんの一生懸命を心から応援しています。

学習内容

各学年の教科指導計画・評価計画（学習内容・シラバス）と家庭学習のすすめをHPに掲載しました。これからどんなことを学習するか見通しをもって学習しましょう。

